

8月10日(金)

スピーチ発表&サヨナラパーティー

今日は、St.Edwards Senior School で勉強する、最後の日となりました。この10日間の研修では色々な事を経験しました。新しい環境、新しい英国でのファミリー、慣れない英語、食生活の違い、本当に何から何まで新しい環境の中、皆、本当に良く頑張りました。今日が Debora 先生、April 先生との最後の授業です。皆さんと一緒に準備してきたプレゼンテーションを、素晴らしいものに仕上げることが出来ました。午前中の授業では、午後のプレゼンテーションに向けて、スピーチを一人ずつ皆の前で発表し、リハーサルを行いました。

午前中の授業を終えた後、修了式を行いました。担任の先生から一人一人の名前が呼ばれ、修了証書及び成績表の授与式です。また、バスハイキングのクイズの表彰、そして研修期間を通して、レッスンの雰囲気づくりへの貢献や、最も活発に活動した進歩がみられた生徒たちなど、先生が選ぶ特別賞の生徒も表彰されました。これまで生徒の勉強のサポートをしてきていた英国人学生にも修了証書が渡された後、別れを惜しみながらたくさん写真を撮っていました。



午後からはさよならパーティーの準備をし、4 時からはいよいよスピーチ本番です。

この研修で頑張って自分で調査をしたり、発音練習等をしてきたテーマ内容をホストファミリーが大勢見に来てくれている中、それぞれが一生懸命発表しました。スピーチ時間は 1 人 5 ~ 7 分程。ジェスチャーやパワーポイント等のビジュアルを使いながらの発表です。きちんとアイコンタクトを取ったり、ジョークも交えてファミリーから笑いを取ったりしながら、皆、立派に発表することができました。教室を出て、自然に「安心の涙」を流している生徒も何人かいました。本当によく頑張りました。



その後はさよならパーティーです。さよならパーティーでは、生徒の代表が司会を務め、場を盛り上げてくれました！前半には、出発前から準備されていた日本文化の紹介です。このコーナーでは、折り紙を紹介するブース、日本の遊び（けん玉、輪投げ）を体験してもらうブース、日本のお菓子を紹介して実際に試食してもらうブース、ホストファミリーに自分の名前を漢字で書いてもらうブース、日本の便利グッズを紹介するブースに分かれて、それぞれファミリーに体験してもらいました。どのブースでもファミリー達は興味津々です。また、日本から持ってきて頂いたお菓子コーナーも大盛況でした。「日本お菓子」のブースの前ではホストファミリーが長蛇の列で並んでいました。ハイチュウやコアラのマーチ、駄菓子など説明をしながら一緒に食べました。口の中で色が変わるお菓子を一生懸命説明している姿が、とてもほほえましかったです。





後半には、研修校の広いグラウンドに出て、3つのグループに分かれて「大縄跳び」のトーナメントを行いました。全員のジャンプが上手く合わなかったりすると、皆の歓声と悲鳴があがり、大盛り上がりでした。縄跳びにあまり慣れていないホストファミリーの中には、戸惑う姿も見られ、本校の生徒が一生懸命大声で応援していました。Cグループは30回まで跳ぶことが出来、皆を驚かせていました。優勝したCグループにはプレゼントが渡されました。

一緒に体を動かすことで、言葉の壁を越え、ホストファミリーとの絆が深まり、一緒に楽しめた時間は貴重な体験となりました。



今日はホストファミリーとの最後と過ごす一晩です。ホストファミリーと楽しく過ご

し、明日にはロンドンへ向け出発です。悔いと忘れ物を残さないよう、充実した時間を
過ごしてほしいです。